PRIDEsign powered by Soushinkai 2016 - No47

第4回 Chaya の市開催

平成28年1月9日(土)10:30~14:00

地域の方主体での健康教室やフリーマーケットを実施します。

ご家庭で不要なもの手作り品等を出店してみませんか!(雨天の場合は中止)



お問い出店は無料です!お気軽にお電話ください 合わせ 086-420-1500 (フリーマーケット実行委員)

●場所: 創心會リハケアタウン東館研修室

●参加対象者:60歳以上の方

講師: 株創心會 塩見 (作業療法士)

地域サポーター



飲食品・お酒・たばこ・医薬品・偽ブランド品・ ソフトウエアのコピー・高額商品 株式会社創心會

創心會リハケアタウン

出店不可のもの

例発表会を開催

Chaya Cafe

中国地区事例発表会のお知らせ

『民間事業者の質を高める』をテーマとして、事例 発表会を開催。創心會からも2事例発表します。

平成28年1月17日(日) 【事例発表】13:00~16:00

株式会社 創心會

本社研修室 〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町2102-14 参加費 一般参加料

3,000円

株式会社創心會本社

13:10: 特別講演

特別講演 平成30年介護保険法改正の動向を読み、 講師: 馬袋 秀男氏 地域包括ケアを東京都の事例から学ぶ

(同協会特別理事の他、福祉先進都市・東京の実現に向けた地 域包括ケアシステムの在り方検討会議の委員を務めている)

14:10: 事例発表(7事例) 創心會より2事例発表



藤田寛也さん、難波真由さん

リハビリ倶楽部の ご利用者様の就労に向けた アプローチ



面接から生活史を聴取、プログラムを再考した結果、生きがいを見出せた事例について

お問い合わせ

株式会社 創心會 事例発表会事務局

●住所: 〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町2102-14

●TEL: 086-420-1500 ●FAX: 086-428-0946

Chaya Cafe (チャヤカフェ)

ホームページOPEN! 平成27年6月1日にリハケアタウン1階にオープ

ンした「Chaya Cafe(チャヤカフェ)」のホームペー ジが完成しました。

チャヤカフェは創心會リハビリケアセンター内に ある利用者様の就労支援を目的としたパン屋です。 模擬就労としてパンの製造やお客様とのやりとりを 実際に行うことで、利用者様の就労復帰を支援して います。



新商品・イベント情報を発信していきます。

http://chayacafe.soushinkai.com/

●住所:〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町2104-1 創心會リハケアタウン東館内

TEL: 086-420-1500

●営業時間:11:30~17:00 ●定休日:日曜日



あけましておめでとうございます 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

01 創心会リハビリ倶楽部

第一回絵画コンクールを 開催しました。

02 Chaya の市(フリーマーケット)開催

03 事例発表会を開催

04 Chaya Cafe ホームページ OPEN!

創心会リハビリ倶楽部 絵画コンクール

第1回絵画コンクールを開催しました。

デイサービス創心会リハビリ倶楽部では、趣味創作活動(アクティビティ活動)を 通じて、ご利用者様の生きがいづくり、生活の質を高める取り組みをしています。こ の活動を社会参加に繋げることができれば、更にご利用者様の活動性が高まり、 「できる」を知ることになると考えています。この「できる」を知ること、成功体験に より、より様々なことにチャレンジし、その人らしく生きることが出来ると思います。

この絵画コンクールはリハビリ倶楽部17事業所の中で行いましたが、今後は一 般のコンクールへ出展する方を後押しできればと思います。また、様々なコンクール を開催し、ご利用者様の意欲の向上、新たな趣味の発見、そして「できる」を「知る」 機会がもっと増えるようにしていきます。



出品対象は、川柳、絵画とさせていただき、数多くの方から応募が寄せられました。 金賞・銀賞・銅賞の各賞は、その道に通ずる方のご意見を頂き、選出しております。 社長特別賞は、代表の二神がその目で見て、特に気に入ったものを選出しております。 社長特別賞には、表彰状を送らせて頂き、各賞には施設内通貨ま~ブルを 進呈させていただいております。以下より各賞の作品をご紹介いたします。



琴浦デイサービス H様

街路樹の紅葉を描きたいと思い、画像を検索していたところ、ひ ときわ鮮やかな画像が目に止まりこの風景を描いてみました。

琴浦デイサービス 管理者:岡村晃子より

H様は、クモ膜下出血の後遺症があり、そのリハビリの為にデイサー ビスに通われています。自宅では家事役割をされている他、芸術セ ンスにもあふれる方です。笑顔が素敵で前向きなパワーをわけてく ださるH様の作品を、他のご利用者様もスタッフも楽しみにしてい ます。この度の絵画も、ボールペンやクレヨン、絵の具など、たくさ んの画材を使用し、センターの中で一番に作品を仕上げて持参して くださいました。



東岡山デイサービス 枝松 典生様

コンクールから大分期間があった為、忘れていた。当選するとは 思いもしなかった為びっくりした。素直に嬉しく思う。「さすが社 長見る目があるな」とニヤリと嬉しそうに笑われる。

東岡山デイサービス 管理者:橋本健太より

枝松様は、脳出血の後遺症(右麻痺)がありま れていました。1年前に転倒骨折をされ、意欲を



失われていましたが、久々に筆をとって新作を発表していただけまし た。今回の絵画コンクールには、絵のみの審査で出品されています が、後日この絵につけられた詩もございますのでご紹介いたします。 「日焼け止め せずにこんがり 赤とんぼ」





琴浦デイサービス 小松 光恵様

今回の絵画コンクールの話を聞いて、秋を探し ていたら偶然、柿をいただいて袋から柿をお皿 に出し、ふと絵を描いてみようと思い今回の絵 を描きました。



今デイサービス 松本 清子様

銅賞に選んでいただき嬉しく思います。これからも様々 な作品を創作していきます。



水島デイサービス 守本 万亀子様

みんなに励まされて描こうと思った。頭に浮かんだ秋の風景を 描いた。絵をかくのは初めてだったが前から関心はあった。

水島デイサービス 中武 俊一様

月に一度水彩画を描いておりその中の 写真をかいている。



一枚である。今も描き続けている。新 聞の中でピーンと来たものを切り取り



ご利用者様の「できる」×施設内通貨制度

創心会では、科学的根拠に基づいたリハビリ効果を高める施設内通貨制度を導入しています。 その制度の取り組み一のつとして、このコンクールが始まりました。障害のあるご利用者様が、芸術 作品を作り上げること、これには大変な努力が必要です。ご病気で麻痺があり、利き手ではない手 で書き上げる方や、目が見えにくかったり、手が震えたりと様々な苦労があったかと思います。それ でも一つの作品を完成した時には、他に例えようのない完成の喜び、達成感を味わえます。

施設内通貨はご利用者様のリハビリに対して、通貨をお渡しすることで、報酬系を刺激し、脳か ら良質なホルモンの分泌を促しています。デイサービスで行う通常の機能訓練にも劣らない程の 活動力で、その方が描かれたことの想いを受け取りながら、実行委員会にて審査を行いました。出 品者の方には、各賞に応じて通貨を贈らせていただきました。これからも様々なコンクールを開催 し、ご利用者様のリハビリ効果を高めていきます。



施設内诵貨実行委員会より